

大阪空襲76年朝鮮人犠牲者 追悼集会



当日プログラム

- 経過報告
- 通名から本名へ戻す申し入れ
- 追悼セレモニー
- 記念講演

「本名で追悼すること」

—朝鮮植民地支配と創氏改名—

水野直樹氏

プロフィール

京大名誉教授。朝鮮近現代史専攻。

岩波新書「創氏改名」、「在日朝鮮人」著者。

1945年3月13日は第一次大阪大空襲の日です。50回を超える大阪空襲による犠牲者行方不明者併せて1万5千人以上、重軽傷者3万1千人以上、罹災者122万人以上といわれています。そしてその死者の約1割千数百人は朝鮮人だったと推定されるのに、その朝鮮人被害者のことは歴史から忘れ去られています。

ピースおおさかの「刻の庭」に被害者名が記録されていますが、朝鮮人被害者については、本名で記録されているのはごくわずかで、大半は「創氏改名」によってつけられた名前で記録されています。ここに歴史の光を当て、朝鮮人被害の実態を明らかにし、追悼し、本名での記録を進めるきっかけにしていきたいと思います。



日時

2021年3月13日(土)

受付: 2時、開始: 2時30分

場所

PLP会館 5階大会議室

大阪府大阪市北区天神橋3丁目9-27

TEL 06-6351-5860

参加費

1,000円(資料集費用含む)

当日はコロナ対策を状況に合わせて行います

- 体調の悪い方、体温が37.5℃以上の方は来場をお控えください。
 - 必ずマスクを着用して会場へご入場ください。
 - 入場者数を制限させていただく場合があります。
- お早目の受付をお願いします。

主催 大阪空襲75年朝鮮人犠牲者追悼集会実行委員会

呼びかけ人 横山篤夫、川瀬俊治、塚崎昌之、文箭祥人、空野佳弘、金由光

実行委員会連絡先 06-6361-5488 (空野法律事務所)